

大和精神医療センター院長 様

拝啓

私たち自閉症の子どもを持つ親として、昨年貴院で発生した一連の問題について、深い不信と強い憤りを抱いております。最近になって明らかになった内容は、医療機関として到底許容できるものではなく、医療倫理に反する行為が行われていた可能性を強く疑わざるを得ません。

特に、

- ・不適切な対応が複数回指摘されていたにもかかわらず、改善が行われなかったこと
- ・家族への説明が長期間なされず、情報が伏せられていたこと
- ・安全管理体制の不備が放置され、患者の尊厳が損なわれたこと

これらの事実は、隠蔽と受け取られても仕方がない対応であり、医療機関としての信頼を根底から揺るがすものです。さらに、発達障害を持つ患者に対して適切な配慮が欠けていた点については、重大な人権侵害の可能性すら否定できません。

自閉症の子どもを持つ親として、医療機関には安全・尊厳・透明性が確保されていることを強く求めています。しかし、昨年の出来事から浮かび上がるのは、発達障害への理解不足、危機管理の甘さ、そして組織としての説明責任の欠如です。

つきましては、以下の点について文書での誠意ある回答を求めます。

1. 昨年の問題行為・不適切対応の具体的内容と、なぜ長期間説明がなされなかったのか
2. 内部調査の有無、その結果、責任の所在について
3. 再発防止策として現在講じている具体的な改善措置（職員教育、安全管理体制、情報公開方針など）
4. 発達障害患者が安心して受診できる環境を整えるための具体的な取り組みと今後の計画

医療機関は患者と家族にとって最後の拠り所であり、今回の件を曖昧にしたままにすることは許されません。地域医療を担う機関として、透明性と責任をもって説明されることを強く求めます。

敬具

令和8年6月5日

特定非営利活動法人奈良県自閉症協会

理事長 河村舟二

〒639-1055 大和郡山市矢田山町 84 番地 10

電話 0743-55-2763

メール kawafune@ares.eonet.ne.jp